新人大会における団体戦進行促進の取り組みについて

今年度のインターハイで採用された促進のための申し合わせにもとづき、また、全国選抜大会においても適用されるため、本大会においても同様に進行していきます。下記の申し合わせ事項についてご確認くださいますようお願いいたします。

【申し合わせ】

・進行状況に応じてコートを展開して進める。（1 コートから 2 コート、2 コートから 3 コート）
・コートを並行している場合、もしくはコートを展開できる状況にある場合、試合の状況に関わらず、S2,S3 を入れ、試合を進める。
・S2 がダブルスの試合終了から 15 分経過しておらず入ることができないが、S3 が入ることができる場合は S3 を先に始める。

※審判の関係もありますので、状況を本部が判断し、上記を適用します。

恐らく、団体戦初日の最終試合と二日目において発生することを想定しています。

バドミントン専門部
委員長　　千坂篤史